

令和7年度第1回神奈川県循環器病対策推進協議会
7月15日(火)18:00~20:00

神奈川県脳卒中・心臓病等総合支援センター事業

令和7年度計画

山野 嘉久	聖マリアンナ医科大学	脳神経内科	主任教授
明石 嘉浩	聖マリアンナ医科大学	循環器内科	主任教授
出雲 昌樹	聖マリアンナ医科大学	循環器内科	教授
植田 敏浩	聖マリアンナ医科大学	脳血管内治療科	教授
増原 直子	神奈川県脳卒中・心臓病等総合支援センター		相談員
堀部 恵梨佳	聖マリアンナ医科大学	難病治療研究センター	助教



神奈川県脳卒中・心臓病等総合支援センターは神奈川県から聖マリアンナ医科大学病院が受託しています。

脳卒中・心臓病等総合支援センター 事業概要

背景

- ・循環器病（脳卒中・心臓病など）は**主要な死因**であり、神奈川県も例外ではない。
- ・発症後の病状は急性期・回復期・慢性期・維持期と変化し、各ステージに適した医療提供が必要。
- ・**かかりつけ医と専門医療機関の連携強化**による切れ目のない医療体制が不可欠。

発症要因と予防の重要性

- ・先天性・遺伝性疾患、感染症、悪性腫瘍の治療後、加齢などが要因となるケースがある。
- ・**生活習慣（肥満、高血圧、喫煙、飲酒、運動不足など）も主要な発症要因。**
- ・継続的な医療介入を通じた未病対策も重要。

県民の健康認識向上の重要性

- ・未病段階では受診動機が薄く、ライフステージにより健康診断の機会が限られる。
- ・**県民一人ひとりがリスクを理解し、健康増進行動を促す普及啓発活動が必要。**

= 神奈川県脳卒中・心臓病等総合支援センターの事業目的

脳卒中・心臓病等総合支援センター

具体的な取り組み

① 無料電話相談窓口・オンライン相談体制の構築

脳卒中や心臓病等で心配がある方や家族等に、病気や治療についての情報提供や、医療・リハビリ・介護・福祉・就労等に関する相談支援を行う。

② 循環器病（脳卒中・心臓病など）に関するポータルサイトの設置

③ リーフレットの作成

県民や患者・家族に接する関係者への正しい情報を得られる場の提供。

④ 地域の医療機関・かかりつけ医との連絡会（連携フォーラム）開催

⑤ 研修・勉強会の実施

地域医療連携の強化。

医療従事者のスキル向上を図る。

県民の健康増進への貢献。

電話相談・オンライン相談窓口の開設と情報ポータルサイトの設置により、県民の健康維持・増進を支援し、循環器病の未病対策を強化することを目指す。

脳卒中・心臓病等総合支援センター

2025年4月1日～聖マリアンナ医科大学へ事業委受託

支援センター体制

- ・専従相談員 1名（看護師）

- ・兼務相談補佐員 1名

（看護師・保健師/脳卒中療養相談士、遠隔健康相談員歴約3年）

- ・医師 3名 +a

聖マリアンナ医科大学病院、聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院の
循環器内科、脳血管内治療科、脳神経内科の医師が連携して支援

① 無料電話相談窓口・オンライン相談体制の構築

2025年4月1日 相談支援窓口開設

病院代表電話番号を使用した電話相談受付および対面相談受付開始

2025年4月28日 フリーダイヤル（0120-114-380、通話料無料）による電話相談受付開始

2025年5月1日 オンライン診療システムcuron（クロン）を使用したオンライン相談開設



相談支援実績

2025年4月

	患者	家族・親族	その他
成人	1人	1人	2人
小児（18歳未満）	0人	0人	0人
不明	0人	0人	0人

2025年5月

	患者	家族・親族	その他
成人	0人	5人	0人
小児（18歳未満）	0人	0人	0人
不明	0人	0人	0人

相談支援実績

相談者の通院・入院の状況

	4月	5月
自院の通院者	0人	0人
自院の入院者	0人	0人
他医療機関の通院者	1人	1人
他医療機関の入院者	0人	0人
他医療機関等の一般相談者	1人	3人
その他	2人	1人
不明	0人	0人

ーその他の内訳

- ・神奈川県下の訪問看護師
- ・弘前大学病院脳卒中・心臓病相談支援センター社会福祉士
- ・家族に医療機関の受診を勧められた



神奈川県脳卒中・心臓病等
総合支援センター



Kanagawa Prefectural Stroke and Heart Disease Comprehensive Support Center

相談支援実績

相談者の通院・入院の状況

	4月	5月
心疾患	1人	2人
脳卒中	3人	2人
両方（心疾患と脳卒中）	0人	0人
その他	0人	1人

その他：認知症疑い場合適切な受診科について

手段別の支援数

	4月	5月
対面	0人	0人
電話	4人	5人
オンライン	0人	0人
その他	0人	0人

相談支援実績

区分	相談内容	4月	5月
医療	1 医療連携・地域連携パス		
	2 リハビリテーション（外来含む）		
	3 心理サポート		
	4 緩和ケア（アドバンス・ケア・プランニングを含む）		
	5 疾病情報の提供 （予防・検査・診断・治療等について）	1件	4件
	6 転院支援	1件	
	7 意思決定支援		
	8 関係機関連携		
	9 訪問診療・訪問看護または在宅療養		
	10 症状・副作用・後遺症	1件	1件
	11 臨床試験・先進医療		
	12 医療者との関係・コミュニケーション		
	13 セカンドオピニオン		
	14 訪問診療・訪問看護または在宅療養		

区分	相談内容	4月	5月
福祉	15 施設入所支援		
	16 介護福祉サービス		
	17 障害福祉サービス		
	18 障害者手帳認定の支援		
生活	19 両立支援（仕事・就労・復職）		
	20 両立支援（就学・復学支援）		
	21 経済的問題（または不安）への支援		
	22 患者と家族間の関係・コミュニケーション		
	23 友人・知人・職場との関係・コミュニケーション		
	24 患者会・家族会との連携（ピアサポート）	1件	
	25 循環器病の予防・健診		
	26 食事・服薬・入浴・運動・外出等		
	27 医療・介護・障害福祉の連携に有用な社会システムの提供		
	28 その他		
	その他		

事業進捗

②ポータルサイトの設置

ホームページ作成の概要

作成概要

- ・ 県民の皆さまに、支援センターが実施する相談窓口開設を告知
- ・ トップページ、無料電話相談、オンライン相談の3ページを先行して公開

作成上の工夫

- ・ スマートフォンでも快適に閲覧できるデザイン
- ・ 無料電話相談、オンライン相談へのスムーズな動線
- ・ やわらかく明るい雰囲気で「相談しやすさ」を訴求
- ・ PRキャラクター、イラストで神奈川県をアピール

今後の予定

- ・ 2025年8月：コンテンツを拡充（事業案内等）
- ・ 2025年11月：相談実績を踏まえ、Q&A公開
- ・ 2026年2月：年間経験を踏まえ、コンテンツ拡充

2025年6月ポータルサイトOPEN
順次、内容を拡充していきます



無料電話相談

イイヨ サポート
0120-114-380

受付時間

月～金曜日（休診日除く）10:00～16:00
※年末年始、祝日は休診日となります。

通話料・相談料

無料



脳や心臓のことで、「回復後はどうすればいいの?」「受診した方がいいのかな?大丈夫かな...」「仕事が続けられるかな...」「家族のことが心配で...」そんな不安を感じている方が、きっといらっしゃると思います。

神奈川県脳卒中・心臓病等総合支援センターでは、そうした悩みを支援できるよう、無料電話相談窓口を設けています。

医療や健康に関する不安や疑問について、専門の相談員が親身に話をおうかがいし、適切なアドバイスや支援情報をご案内いたします。どうぞお気軽にご利用ください。

支援センタートップへ

オンライン相談



ロゴとPRキャラクターで
信頼感と親しみやすさを

電話番号の語呂合わせ

気軽にオンライン相談を
受けていただけるよう
最初の説明は端的に

詳細な説明を記載

ホームページ内を巡回

神奈川県らしさのあしらい

運営主体を明示
内容と色味で信頼感を

オンライン相談

神奈川県脳卒中・心臓病等総合支援センターの看護師・医師に、スマートフォンやパソコンからオンライン診療システムを利用してご相談いただけます。

看護相談

月～金曜日（休診日除く）10:00～16:00
※年末年始、祝日は休診日となります。

医師相談

電話申し込みにて随時日程を調整
電話：0120-114-380
月～金曜日（休診日除く）10:00～16:00
※年末年始、祝日は休診日となります。



オンライン相談の申し込み・予約

お申し込みの注意点

- オンライン診療システムcuron（クロン）の利用料330円（税込）が必要となります。
- なお、システム利用料は県の収入ではありません。
- 上記利用料以外に相談費用は不要です。
- オンライン相談のご利用は、1回につき30分となります。
- 医師に相談をご希望の場合は、相談内容に応じて適切な専門の医師と日程調整をいたします。相談内容をお伺いした上で看護師がご予約をお取りしますので、先にお電話で0120-114-380にお申し込みください（月～金曜日10:00～16:00、通話料無料、休診日除く）（※年末年始、祝日は休診日となります）。
- 相談は「オンライン診療の適切な実施に関する指針」（厚生労働省平成30年3月施行）の遠隔健康医療相談に則って実施しております。
- オンライン相談のため、診断や処方はいりません。

使用しているシステムのご案内

curon（クロン）

curonのご利用方法は[こちら \(https://app.curon.co/guide/\)](https://app.curon.co/guide/) をご確認ください。
※curonの利用のため、curonに個人情報のご登録が必要となります。神奈川県脳卒中・心臓病等総合支援センターでは、お申し込みいただいた相談実施以外の目的でご登録された個人情報を利用することはありません。

対面相談のご案内

神奈川県脳卒中・心臓病等総合支援センターは神奈川県からの委託で聖マリアンナ医科大学病院内に設置されております。病院内にて対面で直接ご相談いただくことも可能です。ご希望の場合は、お電話で0120-114-380にお申し込みください（月～金曜日10:00～16:00、通話料無料、休診日除く）（※年末年始、祝日は休診日となります）。

③リーフレットの作成

リーフレットの作成の概要

- ・ 本事業を周知するためのA4サイズ両面カラーのリーフレットを作成
- ・ ホームページと一体感のあるデザインに
- ・ 10,800部印刷

予定スケジュール

- ・ 6月中旬 デザイン案完成
- ・ 6月下旬 神奈川県と調整
- ・ 7月中旬 デザイン完成
- ・ 7月下旬 印刷物の納品

完成次第、
順次、各所に配布していきます



イメージ



神奈川県脳卒中・心臓病等
総合支援センター

Kanagawa Prefectural Stroke and Heart Disease Comprehensive Support Center



④連絡会（連携フォーラム）開催（予定）

第1回2025年秋（10月頃）

連絡会：地域医療連携の現状、課題について

第2回2025年冬頃

連絡会：最新治療情報、患者支援の強化策について

第3回2026年春頃

連絡会：医療機関連携の成果、今後の課題について

対象

循環器内科・一般内科・在宅医療の医師
病院・診療所・訪問看護の看護師
消防署・救急隊員
ソーシャルワーカー（MSW）
ケアマネジャー
地域医療・介護に関わる専門職



⑤研修・勉強会の実施（予定）

第1回2025年秋（10月頃）

研修・勉強会：最新の循環器病治療、診療ガイドラインなど

第2回2025年冬頃

研修・勉強会：地域医療における多職種連携、在宅医療支援など

第3回2026年春頃

研修・勉強会：患者支援の充実、生活習慣指導、医療連携など

対象

循環器内科・一般内科・在宅医療の医師
病院・診療所・訪問看護の看護師
消防署・救急隊員
ソーシャルワーカー（MSW）
ケアマネージャー
地域医療・介護に関わる専門職



神奈川県脳卒中・心臓病等 総合支援センター



Kanagawa Prefectural Stroke and Heart Disease Comprehensive Support Center

神奈川県脳卒中・心臓病等総合支援センターは神奈川県から聖マリアンナ医科大学病院が受託しています。